

遺伝子発現に摂動を与えた際の発現変動解析

金沢大学 がん進展制御研究所 氏名 西村建徳

目的 様々な系で遺伝子発現に摂動を与えた際に発現が変化する遺伝子を同定する。

内容 RNAシーケンスで得られた生データをプロセッシングし、有意に変化する遺伝子を同定する。

結果 コントロール群と一つの遺伝子発現をノックアウトした群で遺伝子を網羅的に比較した結果、多くの遺伝子で発現変動が見られた。今後、その中でも意義のある変動遺伝子を実験により検証する。

利用した計算機 SQUID 汎用CPUノード

利用したソフトウェア fastp, bowtie2, STAR, subread, RSEM